

各位

会社名 アクモス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 飯島秀幸  
(JASDAQ・コード 6888)  
問合せ先 執行役員 経営情報管理部長 中川智章  
電話番号 03-3239-2377

## (訂正)「平成22年6月期 決算短信」の一部訂正について

平成22年8月3日付で発表いたしました「平成22年6月期 決算短信」に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には\_\_を付して表示しております。

## 記

## &lt;訂正1&gt;

訂正箇所 3ページ 1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析 (情報技術事業) ① ITソリューション事業

## (訂正前)

ITソリューション事業においては、企業収益の低迷の影響からシステム開発規模の縮小による常駐型技術者の勤務時間の減少やエンドユーザーの開発計画の凍結による要員の削減などにより、売上高は2,251百円(前期は売上高2,463百円、前期比8.6%減)となりました。当期首より大幅な経費削減を行っており、緊急対策として更なる経費の削減に努めた結果、営業利益は29百万円(前期は営業利益17百万円、前期比66.8%増)となりました。

## (訂正後)

ITソリューション事業においては、企業収益の低迷の影響からシステム開発規模の縮小による常駐型技術者の勤務時間の減少やエンドユーザーの開発計画の凍結による要員の削減などにより、売上高は2,251百万円(前期は売上高2,463百万円、前期比8.6%減)となりました。当期首より大幅な経費削減を行っており、緊急対策として更なる経費の削減に努めた結果、営業利益は29百万円(前期は営業利益17百万円、前期比66.8%増)となりました。

## &lt;訂正2&gt;

訂正箇所 4ページ 1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析 (情報技術事業) ② ITサービス事業

## (訂正前)

b. IT製品のテスト事業については、景気悪化による新規製品の開発が減少していることに加え、国内外のテストラボとの価格競争が激しくなっております。特に主力である規格認定試験の売上減少に加え、第三者検証関連の売上高が計画を大幅に下回ったことにより、売上高は232百万円(前期は売上高326百円、前期比28.9%減)、営業損失27百万円(前期は営業利益10百万円、前期比38百万円減)となりました。なお、IT製品のテスト事業の株式会社エクスカルは、当期の平成21年12月に近接無線伝送技術のTransfer jet(トランスファージェット)の認証試験機関(QTL)の1社として認定されました。

(訂正後)

b. IT製品のテスト事業については、景気悪化による新規製品の開発が減少していることに加え、国内外のテストラボとの価格競争が激しくなっております。特に主力である規格認定試験の売上減少に加え、第三者検証関連の売上が計画を大幅に下回ったことにより、売上高は232百万円(前期は売上高326百万円、前期比28.9%減)、営業損失27百万円(前期は営業利益10百万円、前期比38百万円減)となりました。なお、IT製品のテスト事業の株式会社エクスカルは、当期の平成21年12月に近接無線伝送技術のTransfer jet(トランスファージェット)の認証試験機関(QTL)の1社として認定されました。

<訂正3>

訂正箇所 4ページ 1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析 (情報技術事業) ② ITサービス事業

(訂正前)

c. モバイルインターネットコンテンツ開発事業の株式会社アルティは、平成22年3月30日に当社が所有する株式の一部を同社の代表取締役である宮崎慈彦氏他1名に譲渡し、当社の所有比率が13.4%となったことにより、連結の範囲から除外しております。アイテム販売など1ユーザーあたりの売上高を増やす対策として月額ポイント制料金体系でのサービスの提供を開始いたしました。無料モデルの携帯電話向けコンテンツサービスの拡大による影響を受け、売上高は137百万円(前期は売上高198百万円、前期比30.7%減)、営業損失43百万円(前期は営業損失14百万円、前期比58百万円減)となりました。

(訂正後)

c. モバイルインターネットコンテンツ開発事業の株式会社アルティは、平成22年3月30日に当社が所有する株式の一部を同社の代表取締役である宮崎慈彦氏他1名に譲渡し、当社の所有比率が13.4%となったことにより、連結の範囲から除外しております。アイテム販売など1ユーザーあたりの売上高を増やす対策として月額ポイント制料金体系でのサービスの提供を開始いたしました。無料モデルの携帯電話向けコンテンツサービスの拡大による影響を受け、売上高は137百万円(前期は売上高198百万円、前期比30.7%減)、営業損失43百万円(前期は営業損失14百万円、前期比28百万円減)となりました。

以 上